

# インフルエンザの感染を広げないために

(北中城高校)

## 予防法

1. 手洗いやうがいをまめに行う。
2. マスクは各自で用意し、持参する。
3. 咳やくしゃみなどカゼの症状がある人は、マスクの着用やハンカチ、ティッシュで口や鼻を押さえる。
4. 教室の換気を行う。
5. 食事はバランスよく、休養を十分とる。



- ◆熱っぽい、発熱 (38.0℃) 以上ある
- ◆カゼ症状 (咳や鼻水、寒気など)
- ◆家族にかかっている人がいる

## インフルエンザ疑いの症状がでたら

1. インフルエンザ症状で、病院受診する場合は、必ずマスクを着ける。
2. インフルエンザの診断がでたら、保護者から学級担任へ連絡する。
3. インフルエンザにかかった生徒は出席停止。



(発症した後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで。)

※登校するときは、先ず保健室にきて、健康観察を受けて下さい。

※本人氏名の記載された薬局からの処方薬説明書。毎日熱をはかり (午前と午後)

メモして持参する。(診断書や治癒証明書の提出の必要はありません。)

- 家族でインフルエンザ患者がいる場合 → 寒気、発熱など症状があるときは、自宅で休み様子を見てください。自宅で体温測定をして体調の変化がなければ登校。
- くしゃみ・咳が出る時は、マスクの着用もお願いします。

インフルエンザにかかった・疑いがある生徒は、周りの人に感染を広げないため、外出 (部活動・アルバイトなど) を控えましょう。